

2026年5月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社JMDC

コード番号 4483 URL <https://www.jmdc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 野口 亮

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 兼 CFO (氏名) 久保田 弦

TEL 03-5733-5010

定時株主総会開催予定日 2026年6月25日

配当支払開始予定日 2026年6月8日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

## 1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（百万円未満切捨て）

## （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	50,462	20.9	10,521	20.7	9,964	17.1	6,812	△7.7	6,765	△7.0	6,761	△20.4
2025年3月期	41,722	36.5	8,717	59.0	8,510	58.0	7,382	59.6	7,275	57.9	8,490	83.3

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	103.44	102.46	8.4	6.6	20.9
2025年3月期	111.34	110.23	9.8	6.4	20.9

（参考）持分法投資損益2026年3月期 1百万円

2025年3月期 1百万円

EBITDA 2026年3月期 13,178百万円 (20.5%) 2025年3月期 10,932百万円 (18.6%)

（注）1. EBITDA：営業利益+減価償却費及び償却費土その他の収益・費用

2. 2025年3月期において、ノアメディカルシステム株式会社の全株式譲渡により、調剤薬局支援事業を非継続事業に分類し、継続事業と区分して表示しております。これに伴い、連結損益計算書上、売上収益、営業利益、税引前利益、EBITDAは、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

## （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	158,538	84,183	83,677	52.8	1,278.09
2025年3月期	143,020	78,475	78,022	54.6	1,192.97

## （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	8,594	△10,556	△1,265	28,950
2025年3月期	14,685	△3,467	6,484	32,176

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00	1,045	14.4	1.4
2026年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00	1,177	17.4	1.5
2027年3月期（予想）	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）2026年3月期における1株当たり期末配当金については、未定から18円に決定しております。詳細については、本日（2026年5月8日）公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	60,500	19.9	11,500	9.3	11,000	10.4	7,200	5.7	7,100	4.9	108.19

（参考）EBITDA 2027年3月期通期 15,000百万円（13.8%）

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	65,439,808株	2025年3月期	65,373,808株
2026年3月期	816株	2025年3月期	731株
2026年3月期	65,404,254株	2025年3月期	65,348,632株

（参考）個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	14,381	13.9	1,058	51.9	1,965	△8.1	△124	—
2025年3月期	12,625	10.0	696	△63.1	2,139	11.0	3,107	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
2026年3月期	円 銭 △1.90	円 銭 —
2025年3月期	47.56	47.08

（注）2026年3月期における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2026年3月期	103,595		62,375		60.2	952.57		
2025年3月期	103,891		63,625		61.2	972.76		

（参考）自己資本 2026年3月期 61,995百万円 2025年3月期 63,100百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関連する事項については添付資料の5ページをご参照ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結財政状態計算書 .....	6
(2) 連結損益計算書 .....	7
(3) 連結包括利益計算書 .....	8
(4) 連結持分変動計算書 .....	9
(5) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(6) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(非継続事業に関する注記) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当社は、「データとICTの力で、持続可能なヘルスケアシステムを実現する」ことを目指して、日本のヘルスケア業界の多様なデータを結集し、社会に還元することを通じて、生活者の健康増進や医療プロバイダーの価値向上・業務最適化を支援しております。

ヘルスビッグデータセグメントは、健康保険組合を中心とした保険者の保健事業を推進するため、保険者が保有するデータの分析サービスの他、当社開発のPHRサービスを提供しております。また、医療機関に対しても医療データ分析サービス、診療報酬ファクタリングサービスの他、薬剤DBの提供等を行っております。さらに、こうした業務の付帯として受領した匿名加工情報をデータベース化し、学術・産業利用を進めております。

遠隔医療セグメントは、放射線診断専門医が不足している医療機関と契約読影医を遠隔読影システムでつなぐマッチングサービスの他、医療機関と放射線診断専門医をクラウドでつなぎ、遠隔での画像診断を可能としたASPサービスを提供しております。

当社は2025年2月20日に公開いたしました「子会社等の異動（株式譲渡）及び報告セグメントの変更に関するお知らせ」にありますとおり、当社の連結子会社であったノアメディカルシステム株式会社（以下「ノアメディカル」）の全株式を株式会社カケハンに譲渡いたしました。これに伴い、前連結会計年度において、ノアメディカルの営む調剤薬局支援に関する事業を非継続事業に分類し、当該事業に関わる売上収益、営業利益、EBITDAを非継続事業に区分して表示しております。

当連結会計年度の業績は、以下のとおりであります。

(当期の業績)

(単位：百万円)

区 分	第12期 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		第13期 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		比較増減	
売上収益	41,722		50,462		+8,739	+20.9%
営業利益	8,717		10,521		+1,803	+20.7%
EBITDA(マージン)	10,932 (26.2%)		13,178 (26.1%)		+2,246	+20.5%

(セグメントの業績)

(単位：百万円)

区 分	第12期 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		第13期 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		比較増減	
ヘルスビッグ データ	セグメント売上収益	35,646	44,070		+8,423	+23.6%
	セグメント利益(率)	9,557 (26.8%)	11,722 (26.6%)		+2,165	+22.7%
遠隔医療	セグメント売上収益	6,117	6,392		+274	+4.5%
	セグメント利益(率)	2,236 (36.6%)	2,407 (37.7%)		+171	+7.7%
調整額	セグメント売上収益	△41	—		+41	—
	セグメント利益	△861	△952		△91	—
合計	売上収益	41,722	50,462		+8,739	+20.9%
	EBITDA(マージン)	10,932 (26.2%)	13,178 (26.1%)		+2,246	+20.5%

(注) 当社グループの経営方針・経営戦略等又は経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標として、EBITDAがあります。当社グループは、EBITDAを用いて各セグメントの業績を測定しており、当社グループの業績評価をより効果的に行うために有用かつ必要な指標であると考えております。EBITDA及びEBITDAマージンの計算式は以下のとおりです。

- ・EBITDA : 営業利益+減価償却費及び償却費土その他の収益・費用
- ・EBITDAマージン : EBITDA/売上収益×100

[ヘルスビッグデータ]

当社グループは健康保険組合等より寄せられたレセプト（入院、外来、調剤）、健診データ及び加入者台帳を匿名加工することで、民間利用可能な国内最大規模のヘルスビッグデータを有しております。当連結会計年度においても取引先健康保険組合等の数は前年同期比で増加、利活用先である製薬企業及び保険会社等の年間取引額も堅調に推移しており、事業は拡大を続けております。

また、当社開発の健康情報プラットフォーム「Pe p Up」（ペップアップ）により、上記のヘルスビッグデータに基づいて、一人ひとりのユーザーに合わせた個別アドバイスや疾病リスク表示を行っております。Pe p Upの発行ID数は当連結会計年度においても拡大を続けております。

上記の事業拡大に加え、2023年6月には、業界団体を超えた健康経営の実践に取り組む企業・団体が集結し、「健康経営アライアンス」が本格始動し、2026年3月末日時点で525社・団体に拡大しております。同アライアンスは、社員の健康をつうじた日本企業の活性化と健保の持続可能性の実現をミッションに活動しており、現在、勉強会・セミナー、アンケート・データ分析に基づく健康経営アセスメント、健康経営ソリューションの情報プラットフォーム構築の3つの取り組みを進めております。今後、活動の更なる拡大と健康経営の実践を通じた成果及び事業の創出を加速してまいります。

この結果、当連結会計年度のセグメント売上収益は、44,070百万円となり、セグメント利益（セグメントEBITDA）は11,722百万円となりました。

#### [遠隔医療]

当社グループは国内最大の放射線診断専門医プラットフォームを有しております。当連結会計年度においては、遠隔読影サービスを利用する医療機関数が引き続き拡大した結果、売上収益は前年同期比ベースで増収となりました。

なお、画像診断をアシストする人工知能エンジンプラットフォーム「AI-RAD」の機能追加やアジアでの事業展開を本格化するための準備等、事業拡大のための施策は引き続き進めております。

この結果、当連結会計年度のセグメント売上収益は、6,392百万円となり、セグメント利益（セグメントEBITDA）は2,407百万円となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上収益は50,462百万円、営業利益は10,521百万円、EBITDAは13,178百万円の増収増益となりました。なお、EBITDAから営業利益への調整は以下のとおりであります。

(EBITDAから営業利益への調整表)

(単位：百万円)

	第12期 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	第13期 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
EBITDA	10,932	13,178
減価償却費及び償却費	△2,711	△3,200
その他の収益	607	715
その他の費用	△110	△171
営業利益	8,717	10,521

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末と比べ15,517百万円増加し158,538百万円となりました。これは主に、有形固定資産が7,005百万円、のれんが4,155百万円、営業債権及びその他の債権が3,949百万円それぞれ増加したことによります。現金及び現金同等物の増減については、「(3) 当期のキャッシュ・フローの概況」を参照ください。

## (負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比べ9,810百万円増加し74,355百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務が3,798百万円、非流動負債の借入金が2,057百万円、非流動負債のリース負債が1,606百万円、流動負債の借入金が1,161百万円それぞれ増加したことによります。

## (資本)

当連結会計年度末における資本は、前連結会計年度末と比べ5,707百万円増加し84,183百万円となりました。これは主に、親会社の所有者に帰属する当期利益6,765百万円の計上と、配当金の支払1,045百万円を計上したこと等により利益剰余金が5,672百万円増加したことによります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3,225百万円減少し、28,950百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、8,594百万円（前連結会計年度は14,685百万円の収入）となりました。これは主に、法人所得税の支払額4,177百万円、営業債権及びその他の債権の増加額3,064百万円をそれぞれ計上した一方で、税引前利益9,964百万円、営業債務及びその他の債務の増加額3,238百万円、減価償却費及び償却費3,200百万円をそれぞれ計上したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、10,556百万円（前連結会計年度は3,467百万円の支出）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出8,883百万円、無形資産の取得による支出1,467百万円をそれぞれ計上したことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,265百万円（前連結会計年度は6,484百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入れによる収入5,744百万円を計上した一方で、長期借入金の返済による支出4,772百万円、リース負債の返済による支出1,253百万円、配当金の支払額1,045百万円をそれぞれ計上したことによるものであります。

## (4) 今後の見通し

次期の業績については、増収増益を見込んでおります。

## ①ヘルスビッグデータ

ヘルスケアに係る様々なプレーヤーに対して、データ利活用サービスの高付加価値化とデータ種類の拡充による施策を展開することにより、さらなる業績の拡大を見込んでおります。一方で、日本のヘルスケアの主要な領域においてデータ環境の構築を進めていくため、将来の成長に向けて必要な先行投資は継続してまいります。

## ② 遠隔医療

遠隔画像診断支援サービスのさらなる品質強化とオペレーションの効率化を行い、医療機関における遠隔読影ニーズを捉えていくことで、引き続き堅調に業績が拡大することを見込んでおります。また、A I の活用をはじめとする医療機関へのサービス内容の拡充や、海外への事業展開も検討してまいります。

当社グループの連結業績としては、売上収益は60,500百万円（対前期+10,037百万円）、営業利益は11,500百万円（対前期+978百万円）、税引前利益は11,000百万円（対前期+1,035百万円）、親会社の所有者に帰属する当期利益は7,100百万円（対前期+334百万円）を見込んでおります。また、当社が重要な経営指標として位置付けているEBITDAは15,000百万円（対前期+1,821百万円）を見込んでおります。

上記の見通しは、当社が現在入手している情報を基礎とした判断及び仮定に基づいており、今後の状況の変化により大きく変動し、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務諸表の国際的な比較可能性の向上、及びグループ内での会計処理の統一等を目的とし、2019年3月期から従来の日本基準に替えて国際会計基準（IFRS）を任意適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	32,176	28,950
営業債権及びその他の債権	20,065	24,015
契約資産	47	50
その他の金融資産	2,063	1,880
棚卸資産	359	505
その他の流動資産	1,157	1,165
流動資産合計	55,869	56,568
非流動資産		
有形固定資産	13,926	20,932
のれん	58,414	62,569
無形資産	5,791	6,012
その他の金融資産	7,291	10,508
繰延税金資産	1,459	1,712
その他の非流動資産	266	235
非流動資産合計	87,150	101,970
資産合計	143,020	158,538
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
借入金	4,395	5,557
営業債務及びその他の債務	7,744	11,542
リース負債	1,144	1,475
未払法人所得税	2,403	1,635
契約負債	2,370	1,477
その他の流動負債	2,447	3,198
流動負債合計	20,505	24,887
非流動負債		
借入金	33,883	35,941
リース負債	7,466	9,073
退職給付に係る負債	200	422
引当金	512	826
繰延税金負債	1,193	2,357
契約負債	555	586
その他の非流動負債	226	259
非流動負債合計	44,039	49,468
負債合計	64,545	74,355
資本		
資本金	25,134	25,167
資本剰余金	28,227	28,175
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	27	30
利益剰余金	24,634	30,307
親会社の所有者に帰属する持分合計	78,022	83,677
非支配持分	453	505
資本合計	78,475	84,183
負債及び資本合計	143,020	158,538

## (2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上収益	41,722	50,462
売上原価	17,873	22,774
売上総利益	23,849	27,687
販売費及び一般管理費	15,628	17,709
その他の収益	607	715
その他の費用	110	171
営業利益	8,717	10,521
金融収益	15	88
金融費用	223	646
持分法による投資損益	1	1
税引前利益	8,510	9,964
法人所得税費用	2,583	3,152
継続事業からの当期利益	5,927	6,812
非継続事業からの当期利益	1,454	—
当期利益	7,382	6,812
当期利益の帰属		
親会社の所有者		
継続事業	5,821	6,765
非継続事業	1,454	—
合計	7,275	6,765
非支配持分		
継続事業	106	47
非継続事業	—	—
合計	106	47
当期利益	7,382	6,812
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)		
継続事業	111.34	103.44
非継続事業	89.08	103.44
非継続事業	22.26	—
希薄化後1株当たり当期利益(円)		
継続事業	110.23	102.46
非継続事業	88.19	102.46
非継続事業	22.04	—

## (3) 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期利益	7,382	6,812
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	1,107	△46
純損益に振り替えられることのない項目合計	1,107	△46
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	0	△4
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	0	△4
税引後その他の包括利益	1,107	△51
当期包括利益	8,490	6,761
当期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	8,383	6,714
非支配持分	106	47
当期包括利益	8,490	6,761

## (4) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の外貨換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	新株予約権
2024年4月1日時点の残高	25,099	28,304	△3	△6	—	30
当期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	0	1,107	—
当期包括利益合計	—	—	—	0	1,107	—
新株予約権の発行	—	—	—	—	—	4
新株予約権の行使	35	35	—	—	—	△0
新株予約権の失効	—	0	—	—	—	△0
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	△112	—	—	—	—
企業結合による変動	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—	△1,107	—
所有者との取引額合計	35	△76	△0	—	△1,107	3
2025年3月31日時点の残高	25,134	28,227	△3	△5	—	33

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	合計				
2024年4月1日時点の残高	23	17,166	70,590	96	70,686
当期利益	—	7,275	7,275	106	7,382
その他の包括利益	1,107	—	1,107	—	1,107
当期包括利益合計	1,107	7,275	8,383	106	8,490
新株予約権の発行	4	—	4	—	4
新株予約権の行使	△0	—	70	—	70
新株予約権の失効	△0	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
配当金	—	△914	△914	—	△914
非支配持分との取引	—	—	△112	2	△109
企業結合による変動	—	—	—	248	248
利益剰余金への振替	△1,107	1,107	—	—	—
所有者との取引額合計	△1,103	192	△951	250	△701
2025年3月31日時点の残高	27	24,634	78,022	453	78,475

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の外貨換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	新株予約権
2025年4月1日時点の残高	25,134	28,227	△3	△5	—	33
当期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△4	△46	—
当期包括利益合計	—	—	—	△4	△46	—
新株予約権の発行	—	—	—	—	—	7
新株予約権の行使	32	32	—	—	—	△0
新株予約権の失効	—	0	—	—	—	△0
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	△85	—	—	—	—
企業結合による変動	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—	46	—
所有者との取引額合計	32	△52	△0	—	46	6
2026年3月31日時点の残高	25,167	28,175	△3	△10	—	40

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
2025年4月1日時点の残高	27	24,634	78,022	453	78,475
当期利益	—	6,765	6,765	47	6,812
その他の包括利益	△51	—	△51	—	△51
当期包括利益合計	△51	6,765	6,714	47	6,761
新株予約権の発行	7	—	7	—	7
新株予約権の行使	△0	—	65	—	65
新株予約権の失効	△0	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
配当金	—	△1,045	△1,045	—	△1,045
非支配持分との取引	—	—	△85	△41	△126
企業結合による変動	—	—	—	46	46
利益剰余金への振替	46	△46	—	—	—
所有者との取引額合計	53	△1,092	△1,058	5	△1,053
2026年3月31日時点の残高	30	30,307	83,677	505	84,183

## (5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	8,510	9,964
非継続事業からの税引前利益	2,268	—
減価償却費及び償却費	2,796	3,200
支払利息	212	466
その他の収益	△2,690	△715
その他の費用	110	171
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	2,524	△3,064
契約資産の増減額 (△は増加)	△26	△2
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△62	△96
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	1,644	3,238
契約負債の増減額 (△は減少)	1,583	△924
その他	395	906
小計	17,268	13,145
利息及び配当金の受取額	15	82
利息の支払額	△199	△455
法人所得税の支払額	△2,398	△4,177
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,685	8,594
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,119	△581
無形資産の取得による支出	△1,574	△1,467
貸付けによる支出	△617	△598
貸付金の回収による収入	2,111	1,230
投資の取得による支出	△603	△686
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△3,585	△8,883
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	2,410	—
その他	511	431
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,467	△10,556
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300	—
短期借入金の返済による支出	△16,003	△10
長期借入れによる収入	32,195	5,744
長期借入金の返済による支出	△7,903	△4,772
リース負債の返済による支出	△1,154	△1,253
新株予約権の行使による収入	70	65
配当金の支払額	△914	△1,045
その他	△105	7
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,484	△1,265
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	17,702	△3,227
現金及び現金同等物の期首残高	14,473	32,176
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△0	1
現金及び現金同等物の期末残高	32,176	28,950

## (6) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは提供するサービスの類似性を勘案し、「ヘルスビッグデータ」、「遠隔医療」を報告セグメントとしております。

なお、前連結会計年度において、ノアメディカルシステム株式会社に関連する調剤薬局支援事業を非継続事業に分類し、セグメント情報から控除しております。これに伴い、前連結会計年度のセグメント情報については、非継続事業を除いた継続事業のみの金額に組み替えて表示しております。

各報告セグメントに含まれる主な事業並びに主要なサービスは以下のとおりであります。

報告セグメント	主な事業	主要なサービス
ヘルスビッグデータ	インダストリー向け事業 保険者・生活者向け事業 医療提供者向け事業	医療データベース（レセプト・医薬品ほか）の開発・提供、医療ビッグデータの分析
遠隔医療	遠隔医療事業	遠隔読影マッチングサービス及び遠隔読影システムの A S P サービス

## (2) 報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

セグメント間の内部売上収益は、市場価格や製造原価を勘案し、価格交渉の上決定した取引価格に基づいております。セグメント利益は EBITDA（営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用）であります。

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結
	ヘルスビッグ データ	遠隔医療	計		
売上収益					
外部収益	35,605	6,117	41,722	—	41,722
セグメント間収益	41	—	41	△41	—
合計	35,646	6,117	41,764	△41	41,722
セグメント利益					
EBITDA	9,557	2,236	11,793	△861	10,932
その他の項目					
減価償却費及び償却費	2,199	512	2,711	0	2,711

(注) 調整額の内容は、セグメント間取引の消去及び全社費用になります。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結
	ヘルスビッグ データ	遠隔医療	計		
売上収益					
外部収益	44,070	6,392	50,462	—	50,462
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	44,070	6,392	50,462	—	50,462
セグメント利益					
EBITDA	11,722	2,407	14,130	△952	13,178
その他の項目					
減価償却費及び償却費	2,613	586	3,200	0	3,200

(注) 調整額の内容は、セグメント間取引の消去及び全社費用になります。

EBITDAから税引前利益への調整表は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
EBITDA	10,932	13,178
減価償却費及び償却費	△2,711	△3,200
その他の収益	607	715
その他の費用	△110	△171
営業利益	8,717	10,521
金融収益	15	88
金融費用	△223	△646
持分法による投資損益	1	1
税引前利益	8,510	9,964

(3) 製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略しております。

(4) 地域別に関する情報

当社グループにおける本邦からの売上収益の額が全体の90%を超えているため、また、当社グループの非流動資産はほぼ全てが本邦にあることから、地域ごとの情報は省略しております。

(5) 主要な顧客に関する情報

外部顧客への売上収益のうち、連結損益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

## (1) 基本的1株当たり当期利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益 (百万円)	7,275	6,765
親会社の普通株主に帰属しない当期利益 (百万円)	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益 (百万円)	7,275	6,765
継続事業	5,821	6,765
非継続事業	1,454	—
加重平均普通株式数 (千株)	65,349	65,404
基本的1株当たり当期利益 (円)	111.34	103.44
継続事業	89.08	103.44
非継続事業	22.26	—

## (2) 希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益 (百万円)	7,275	6,765
当期利益調整額 (百万円)	—	—
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益 (百万円)	7,275	6,765
継続事業	5,821	6,765
非継続事業	1,454	—
加重平均普通株式数 (千株)	65,349	65,404
普通株式増加数		
新株予約権 (千株)	656	625
希薄化後の加重平均普通株式数 (千株)	66,005	66,029
希薄化後1株当たり当期利益 (円)	110.23	102.46
継続事業	88.19	102.46
非継続事業	22.04	—

## (非継続事業に関する注記)

## (1) 非継続事業の概要

当社は、2025年2月20日の取締役会において、当社の連結子会社であるノアメディカルシステム株式会社（以下「ノアメディカル」）の全株式を、株式会社カケハシに譲渡することを決議し、2025年2月21日に株式譲渡が完了いたしました。

これにより、前連結会計年度において、ノアメディカルの営む調剤薬局支援に関する事業を非継続事業に分類しております。

## (2) 子会社の名称、事業内容及び当該子会社が含まれていたセグメントの名称

名称	ノアメディカルシステム株式会社
事業内容	薬局向け業務システムの開発・販売
セグメントの名称	調剤薬局支援

## (3) 譲渡株式数及び譲渡前後の所有株式の状況

譲渡前の所有株式数	500株（議決権所有割合：100%）
譲渡株式数	500株
譲渡後の所有株式数	0株（議決権所有割合：0%）

## (4) 非継続事業からの損益

非継続事業からの損益は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上収益	1,199	—
事業の売却益	2,075	—
その他の損益	△1,006	—
非継続事業からの税引前利益	2,268	—
法人所得税費用（注）	△813	—
非継続事業からの当期利益	1,454	—

(注) 前連結会計年度の法人所得税費用には、事業の売却益に対する法人所得税が761百万円含まれていません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。